



I 第47週の発生動向 (2019/11/18~11/24)

1. インフルエンザについては、東地方+青森市保健所管内、三戸地方+八戸市保健所管内で**注意報**が発令されました。県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態です。
2. 水痘については、三戸地方+八戸市保健所管内で**注意報**が**解除**されました。
3. 手足口病については、弘前保健所管内で**警報**が発令されました。五所川原保健所管内では**警報**が継続しています。上十三保健所管内で**警報**が**解除**されました。県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態です。
4. 流行性角結膜炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多い状態です。

II 第47週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方+青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減 数
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ	171	13.15	46	3.07	263	17.53	1	0.14	31	3.44	13	2.17	525	8.08	334
小児科	RSウイルス感染症	1	0.13	5	0.56	6	0.60	9	1.80	7	1.17			28	0.67	-3
	咽頭結膜熱	1	0.13	1	0.11	4	0.40	3	0.60					9	0.21	4
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6	0.75	12	1.33	17	1.70	14	2.80	15	2.50			64	1.52	16
	感染性胃腸炎	20	2.50	7	0.78	25	2.50	17	3.40	22	3.67	9	2.25	100	2.38	-13
	水痘	3	0.38	4	0.44	5	0.50			1	0.17	1	0.25	14	0.33	-9
	手足口病	10	1.25	52	5.78	27	2.70	27	5.40	9	1.50			125	2.98	11
	伝染性紅斑	5	0.63			3	0.30					2	0.50	10	0.24	-7
	突発性発しん	5	0.63	2	0.22	8	0.80			1	0.17			16	0.38	0
	ヘルパンギーナ	1	0.13	1	0.11	1	0.10	1	0.20	1	0.17			5	0.12	2
	流行性耳下腺炎	2	0.25											2	0.05	-1
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎	4	2.00			4	2.00					1	1.00	9	0.82	1
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎											3	3.00	3	0.50	-1
	無菌性髄膜炎															0

は警報、は注意報。「空欄」:患者報告無し。

感染症の窓

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 (五類全数把握対象疾患)

劇症型溶血性レンサ球菌感染症は、主にA群溶血性レンサ球菌を原因とし、突発的に発症して急速に多臓器不全に進行する敗血症性ショック病態です。

初期症状は、四肢の疼痛、発熱や悪寒、腫張などです。発病から病状の進行が急激かつ劇的で、発病後数十時間以内には皮ふや筋肉などの組織壊死、急性腎不全、多臓器不全を引き起こし、ショック状態から死に至ることもあります。

子どもから大人まで広範囲の年齢層で発症しますが、特に30歳以上の大人に多いのが特徴です。全国における過去10年間の年間患者報告数は増加傾向にあり、本県でも2019年第47週現在で9人となっており、増加傾向にあります(図)。

傷口などが化膿・膨張して発熱するなど、異変が見られた場合は、直ちに医療機関を受診し、少しでも早く適切な治療を受けることが重要です。

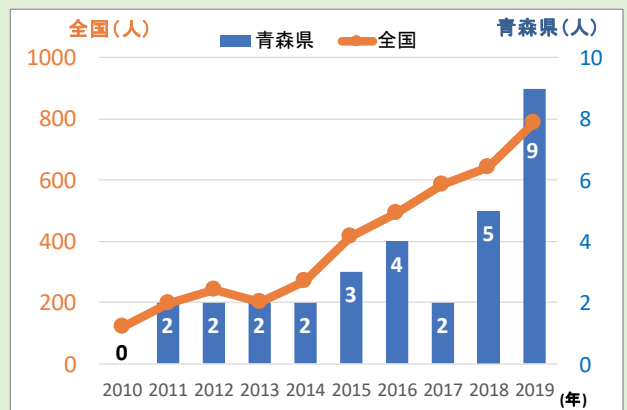



図: 青森県と全国における劇症型溶血性レンサ球菌感染症患者報告数(2010年~2019年第47週)

○詳しい情報はこちらをご覧ください

☞ [劇症型溶血性レンサ球菌感染症とは\(国立感染症研究所HP\)](#)

劇症型溶血性レンサ球菌感染症とは 



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：青森市1人、八戸市1人、上十三2人（2019年計：196人）
- ・腸管出血性大腸菌感染症（三類全数把握対象疾患）：弘前1人（2019年計：22人）

Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

Ⅴ 県内インフルエンザ情報（2019年第40週～2019年第47週）

- ・第47週の患者報告数は525人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは511人【A型：511人、B型：0人】でした。

保健所管内別報告数（人）

週	40	41	42	43	44	45	46	47
保健所名								
東地方+青森市		2		1		7	35	171
弘前		1		2	9	6	7	46
三戸地方+八戸市		7	7	16	90	137	129	263
五所川原						2		1
上十三	2	7	1	1	4	9	20	31
むつ				1				13
合計	2	17	8	21	103	161	191	525

A型（迅速診断キットによる型別）(人)

週	40	41	42	43	44	45	46	47
保健所名								
東地方+青森市		2		1		7	35	171
弘前		1		2	7	6	7	46
三戸地方+八戸市		7	7	16	90	128	119	250
五所川原						2		1
上十三	2	7	1	1	4	9	18	30
むつ				1				13
合計	2	17	8	21	101	152	179	511

B型（迅速診断キットによる型別）(人)

週	40	41	42	43	44	45	46	47
保健所名								
東地方+青森市								
弘前					2			
三戸地方+八戸市								
五所川原								
上十三								
むつ								
合計	0	0	0	0	2	0	0	0

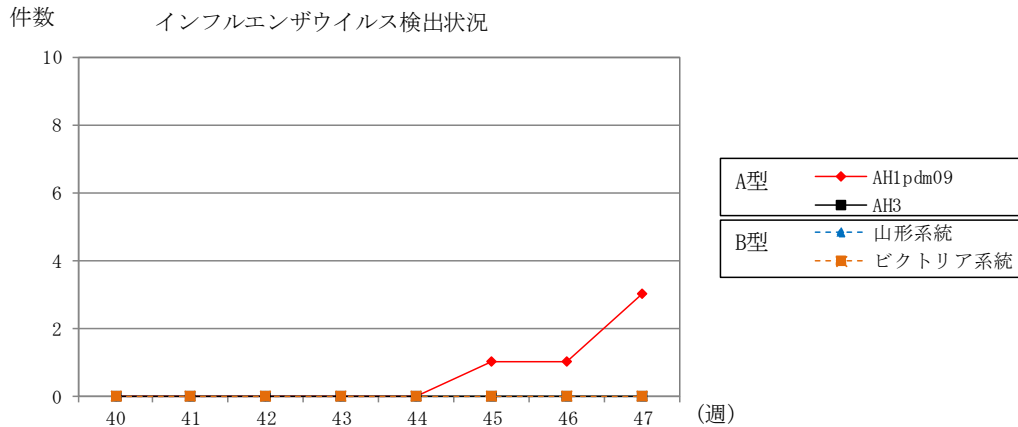
年齢区分別(人)

週	40	41	42	43	44	45	46	47
年齢区分								
～5ヶ月								3
～11ヶ月					1		4	3
1歳					3	5	10	25
2歳		2		2	1	2	5	6
3歳			1		7	9	8	15
4歳			1	2	5	11	17	29
5歳					8	11	18	43
6歳					8	12	15	38
7歳			1		16	10	20	59
8歳				5	13	17	11	71
9歳				7	5	15	13	41
10～14歳		7	4	2	23	32	29	112
15～19歳						3	6	9
20～29歳		1			2	6	6	7
30～39歳	1	1			2	9	10	18
40～49歳				2	4	13	6	20
50～59歳					1	2	5	7
60～69歳	1	3	1		2	2	1	8
70～79歳		2		1	1		2	7
80歳以上		1			1	2	5	4

VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス	2019								直近5週間 合計	2019/2020 シーズン 合計
	40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週		
提出検体数	0	1	0	0	0	1	1	3	5	7
A型										
AH1pdm09						1	1	3	5	6
AH3									0	0
B型										
山形系統									0	0
ビクトリア系統									0	0
合計	0	0	0	0	0	1	1	3	5	6

注) 2019/2020シーズンは2019年第36週（9/2～9/8）～2020年第35週（8/24～8/30）



VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2019年第44週～第47週）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
44	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人		アメーバ赤痢1人 百日咳1人		カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人	
45	細菌性赤痢1人 後天性免疫不全症候群1人 百日咳1人	クロイツフェルト・ヤコブ病1人 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人	百日咳1人			
46			梅毒1人 百日咳1人 風しん1人		アメーバ赤痢1人	梅毒1人
47		腸管出血性大腸菌感染症1人				

- ・第45週に青森市保健所管内で後天性免疫不全症候群1人、弘前保健所管内でクロイツフェルト・ヤコブ病1人の届出がありましたので追加しました。
- ・第46週に八戸市保健所管内で梅毒1人、百日咳1人、上十三保健所管内でアメーバ赤痢1人、むつ保健所管内で梅毒1人の届出がありましたので追加しました。

VIII 結核(二類全数把握対象疾患)（2019年第44週～第47週） (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
44	4	2		1		
45		1		2		
46			1		1	
47	1		1		2	

IX 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2019年第1週～第46週までの累計）

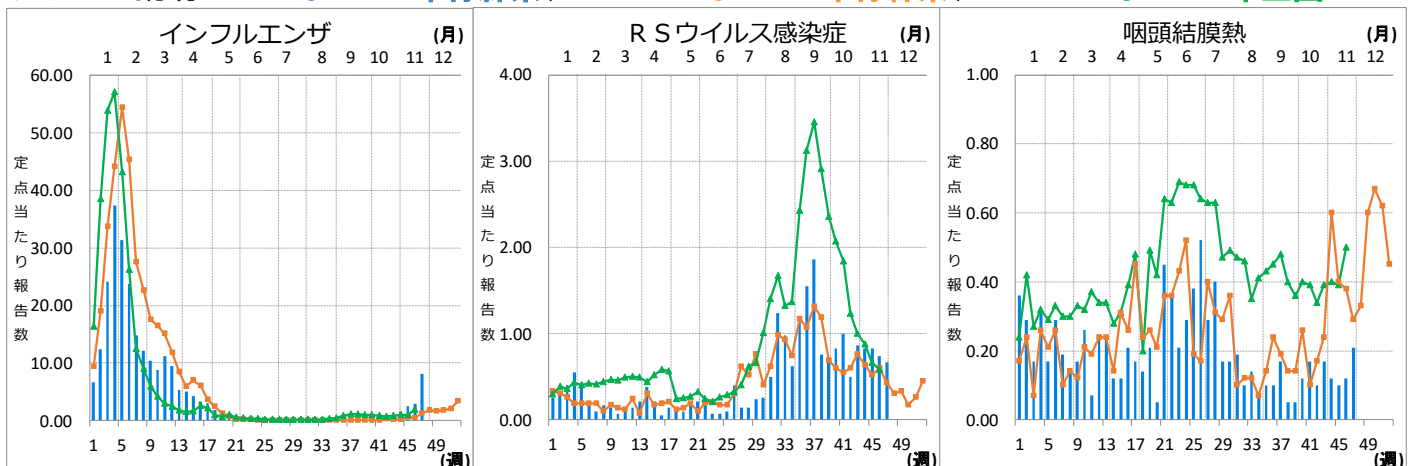
分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	オウム病
累積報告数	18675	5	91	3461	34	18	435	397	18	13
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	コクシジオイデス症	ジカウィルス感染症	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎	ブルセラ症
累積報告数	6	2	3	96	44	142	425	296	7	2
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺
累積報告数	1	51	17	2	2113	28	757	296	1991	67
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）
累積報告数	755	19	170	807	1054	45	480	43	2769	418
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	先天性風しん症候群	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症	
累積報告数	4	5817	132	113	70	15226	2263	731	24	

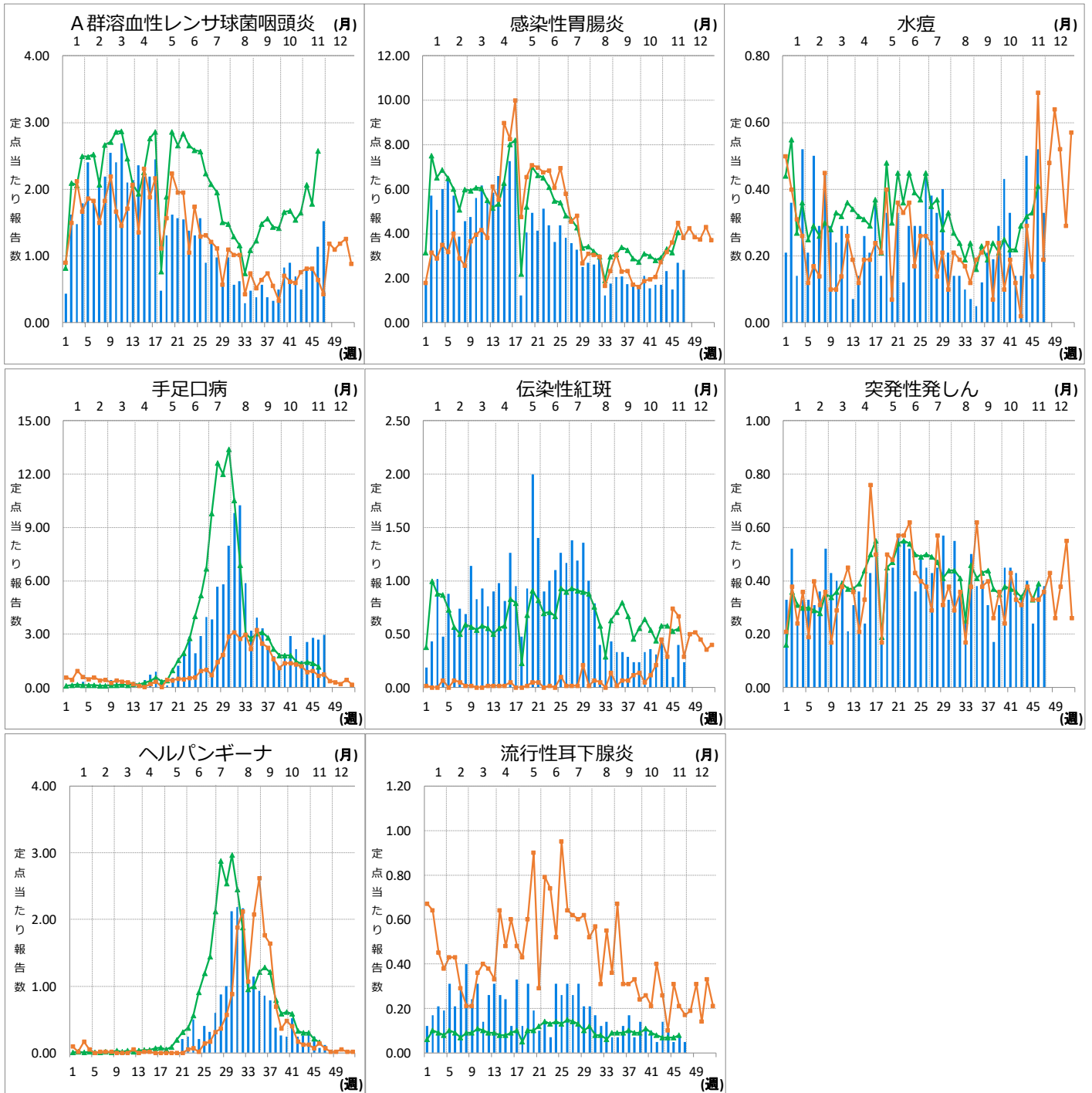
青森県（2019年第1週～第47週までの累計）

分類	二類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	コクシジオイデス症	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎
累積報告数	196	1	22	1	1	1	8	11	7	1
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒
累積報告数	38	2	2	2	9	3	2	14	1	29
分類	五類	五類	五類	五類						
疾病名	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん						
累積報告数	2	5	48	1						

X インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2019年第47週、ただし全国は前週）

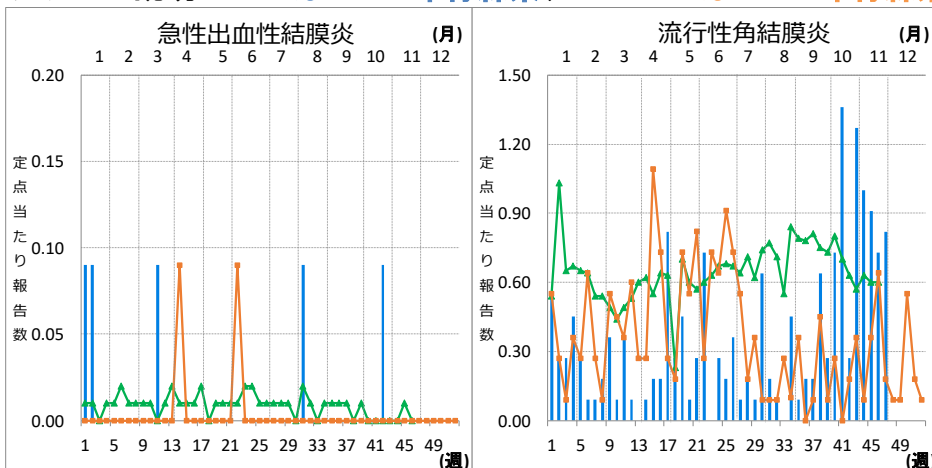
グラフの説明 —は2019年青森県、■—■は2018年青森県、▲—▲は2019年全国





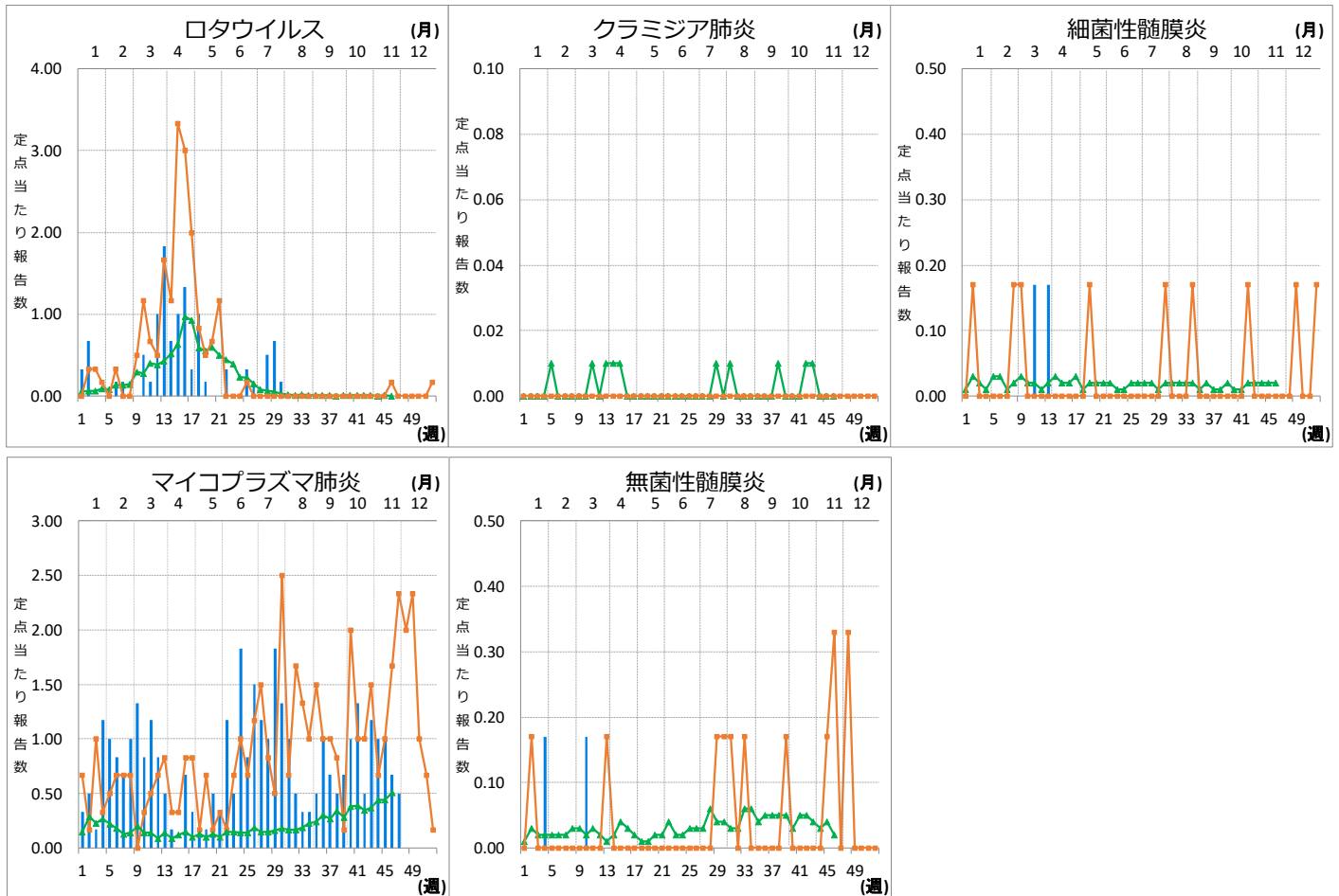
XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2019年第47週、ただし全国は前週)

グラフの説明 —は2019年青森県、■—■は2018年青森県、▲—▲は2019年全国



XII 基幹定点把握対象疾患週別推移（2019年第47週、ただし全国は前週）

グラフの説明 —は2019年青森県、■—■は2018年青森県、▲—▲は2019年全国



XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月2日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2019年第47週

報告はありませんでした。

2019年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	月(週)											計 (施設別)		
		1月 1-4週	2月 5-8週	3月 9-13週	4月 14-17週	5月 18-21週	6月 22-26週	7月 27-30週	8月 31-34週	9月 35-39週	10月 40-43週	11月 44週 45週 46週 47週			
介護・老人福祉関係施設	件数	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4
	発症者数	29	0	24	89	0	0	0	0	13	0	0	0	0	155
児童・婦人関係施設等	件数	4	2	1	3	2	0	0	1	0	0	0	0	13	
	発症者数	69	47	17	53	14	0	0	8	0	0	0	0	208	
障害関係施設	件数	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	発症者数	0	48	0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	66	
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計(月別)	件数	5	3	2	5	2	0	0	1	1	0	0	0	19	
	発症者数	98	95	41	160	14	0	0	8	13	0	0	0	429	